

大郷町の研修農場で2年生が田植えをしました

大郷町の粕川地区に本校の研修農場があり、味噌造りの原料となる大豆の栽培を行っています。大豆畑に隣接する広い田んぼで2年生が「田植え」を体験させていただきました。

[\(YouTube映像→\)](#)

大郷町とは、今年4月「SDGsなまちづくり」に向けた協定を締結しており、町役場職員の協力とゆる

キャラ「常のモロ」君の応援もあって、生徒は久々に校外での学習を楽しむことができました。



画面をクリックすると
ドローンによる映像を
見ることができます



☆ゆるキャラ「常のモロ」君
からのメッセージ☆

（皆さんに）会えてうれしかったモロ。大郷町で、おいしいお米を作ってほしいモロ。

〈語尾にモロが付くらしい〉

また、仙台大学子ども運動教育学科から2名の大学生も同行し、高大接続の一例として、大学生が高校の授業場面に臨む良い機会となりました。（高校生・大学生・常のモロ君それぞれのコメントを掲載しております。）

☆大学生の感想☆ [4年：矢島藍子さん]

小学2年生ぶりに田植えを行い、今しか感じる事ができない感覚や、今だから分かるありがたさを感じながら、楽しく行うことができました。苗を積極的に周りに投げってくれる高校生。苗の植え残しを埋めている高校生。様々な高校生の姿があり、高校生から学ぶことが多くありました。この田植えの経験を通し、子供に生きることと食の繋がりを伝えていけるようになりたいと思いました。

☆大学生の感想☆ [4年：大坪結羽さん]

「高校生と田植えをして」

私にとって初めての田植えでした。高校生の明るさからパワーをもらいながら、大変貴重な体験をさせていただくことができました。何気なく食べているお米が、こんなにも手間がかけられていると思いませんでした。高校生の様子を見ると、みんなで1つ1つの苗を協力しながら次々と植えていく姿がとても印象深く、食の大切さと同時に仲間の絆も深まり、お米が大きくなる頃にはみんなも今より大きく成長しているのかなと思いました。





今後、大郷町の伊藤峰男様に田の管理をしていただきながら稔りの秋を待つことになります。

←伊藤様からの指導中!!

田植えしたことある人??→

▽畦から投じた苗を受け取り、植えます



☆参加者の感想☆ [8組：高橋遙斗くん]

僕にとって今日の田植えは人生初の体験だったので、朝の移動のバスの時からとてもワクワクしていました。実際現場に着いて、田んぼに入ってみると、足に泥がつく感覚がとても面白く、みんなではしゃいでしまいました。そして、田植えを始めて見ると、ほどよい束をとって植えるということが若干難しく、感覚を持つまで少し苦戦しました。ですが、慣れてくると素早く作業することができ、だんだん楽しくなってきました。その後は時間も忘れ先生に呼ばれるまで夢中になって作業を続け、充実した時間にすることができました。今日一日を通して「田植え」という一つの文化を体験し食材を作ることの大変さ、重要さ、面白さを感じることができました。この経験をこれからの実習や生活につなげていきたいです。また次の世代へと伝えることもできたら良いなと思いました。



食文化創志科のブログをご覧ください♡

